

# 中心市街地ぐるりん号及び廃止路線代替バスの見直しについて

## (1)背景

### ①経営状況の悪化

- ・ **利用者数の減少**は新型コロナ以前の水準に戻っていない。また、人口減少等により、今後も厳しい状況が続く見込み。
- ・ **燃料や物価の高騰、人件費の上昇**などが経営に影響
- ・ **ぐるりん号の路線は、一部で民間路線と重複し、官民で収益が分散**

### ②深刻な運転手不足

- ・ コロナ禍の離職や高齢化により、**全国で運転手不足の状況**
- ・ いわゆる**2024年問題による**、運転手の休憩時間の適正確保等から、**更なる運転手の確保が必要**（自動車運転者の労働時間の改善のための基準の改正…令和6年4月1日から適用）

## (2) 民間事業者からの要望

令和5年11月、アルピコ交通、長電バスから、ぐるりん号の運行委託契約の見直し、廃止路線代替バスの減便の協議書が提出された。

### 要望内容

- ・ 運転手不足により、現行の運行体制を維持できない。
- ・ 減便等により人員を確保し、経営環境の改善につなげたい。
- ・ ぐるりん号の運行体制（時間、体制、経費）の見直しをお願いしたい。

## (3) 事業者との協議結果

- ① 運転手不足等への対応のため、減便等の見直しは止むを得ないが、当面は、**現行路線網をできるだけ維持できる運行とする。**
- ② 令和6年4月から市が関与する路線全体で見直しを図る。
  - ア 中心市街地ぐるりん号の再編
  - イ 廃止路線代替バス路線の減便

## (4)ぐるりん号の再編について

### 中心市街地の運行路線図

### ①ぐるりん号の概要

- 運行範囲：長野駅から善光寺大門までのエリアを循環  
 車 両：33人乗り小型ノンステップバス4台  
 時 間：長野駅9時35分発から18時50分発まで  
 便 数：15分間隔で1日38便  
 運 賃：大人190円、小学生100円  
 運行主体：アルピコ交通(株)、長電バス(株)  
 (運行赤字を市が補填)



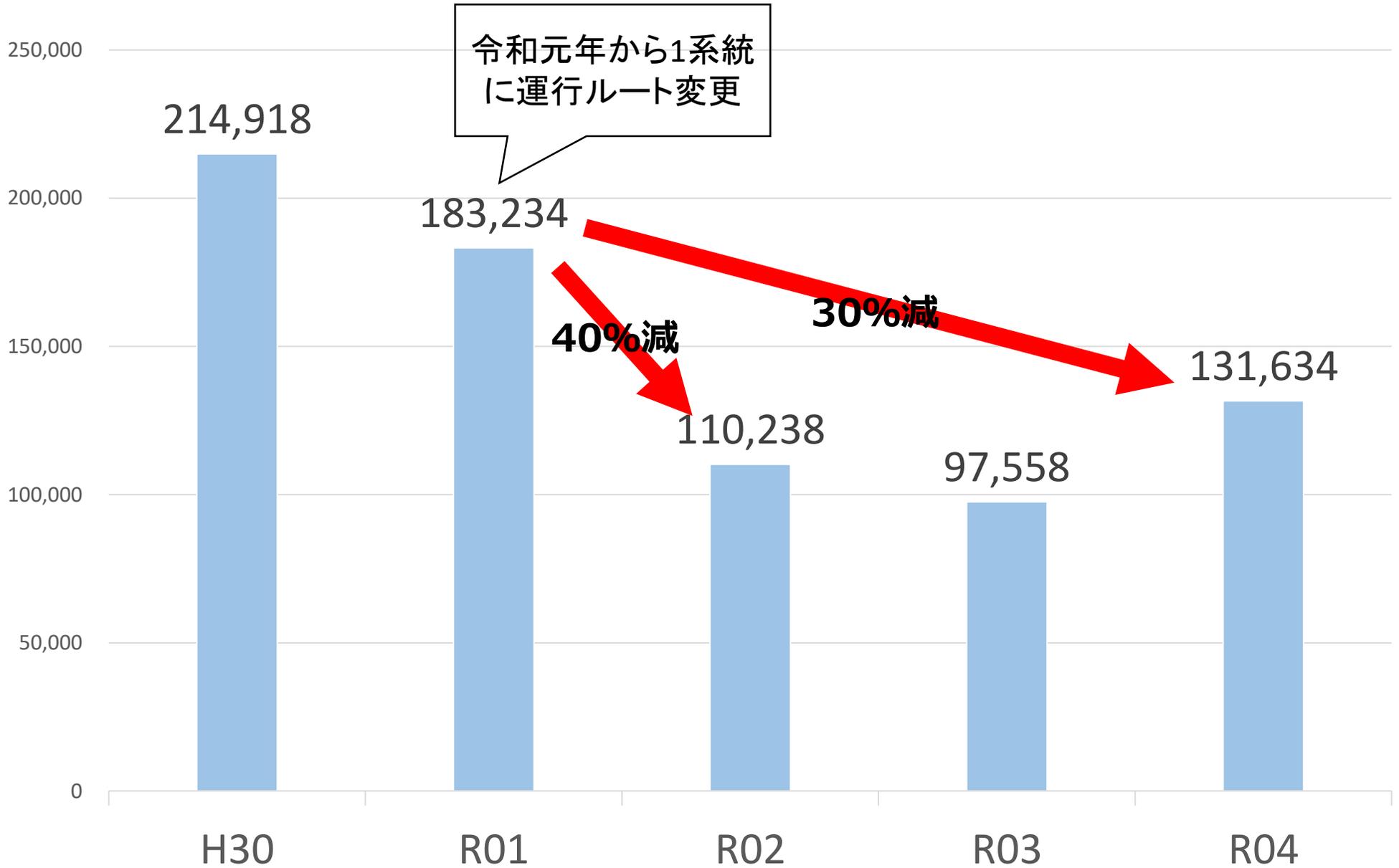
善光寺大門

県庁通り

大通り

長野駅

## ②ぐるりん号利用実績の推移(H30～)



### ③ぐるりん号再編 案

#### 再編方針

- ア 日中の運行を継続し、都市内拠点輸送としての運行を確保する。
- イ 運転手不足に対応した運行体制とする。（4台⇒2台へ）
- ウ 現行の運行ルートは当面は維持し、事業者と協議しながら引き続き検討する。

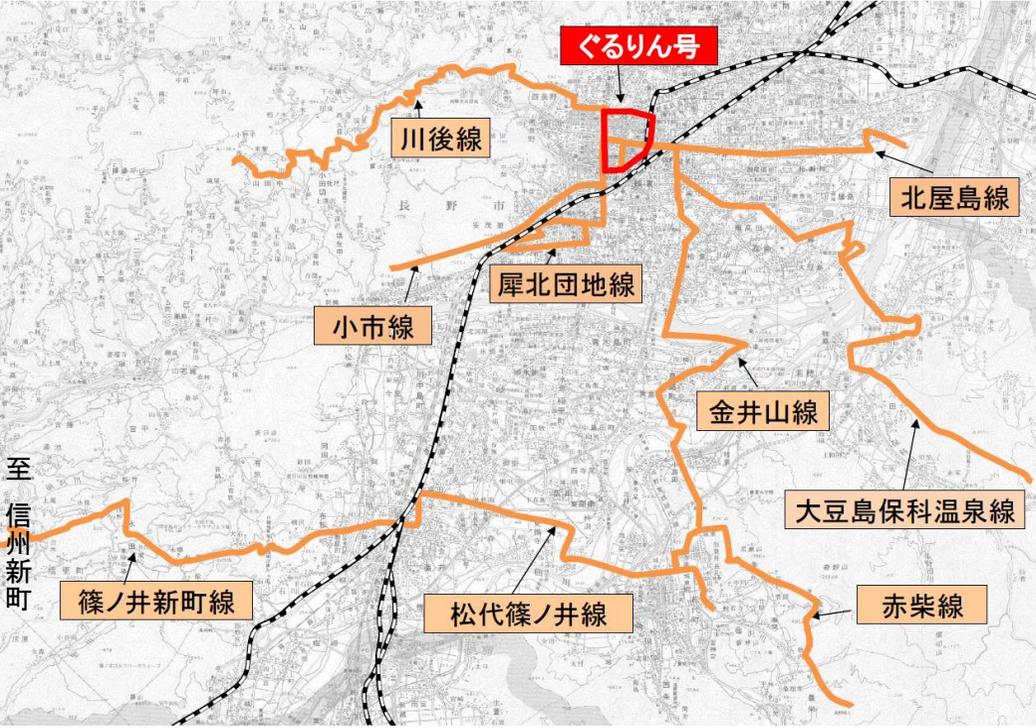
	現行内容	変更内容
運行範囲	長野駅から善光寺大門までのエリアを循環	長野駅から善光寺大門までのエリアを循環
車 両	33人乗り小型ノンステップバス4台 運行体制:4. 2人	33人乗り小型ノンステップバス <u>2台</u> <u>運行体制:2人</u>
時 間	長野駅9時35分発から18時50分発まで	長野駅 <u>10:00発から17:30発まで</u> <u>(12:00発便は運休)</u>
便 数	15分間隔で1日38便	<u>30分間隔で1日15便</u>
運 賃	大人190円、小学生100円	大人190円、小学生100円
運行主体	2社…アルピコ交通(株)、長電バス(株)	<u>1社…長電バス(株)</u>
運行経費	—	人件費単価の改定
その他	運行費補助 (運行経費から運賃収入を差し引いた赤字分を市が補填している)	

# (5) 廃止路線代替バスの減便について

## ① 廃止路線代替バスの概要

廃止路線代替バス…民間の乗合バス事業者が廃止の意向を示した後、地域住民の足を確保するため、市が赤字分を補填することで運行を維持している路線（計9路線）

廃止路線代替バス路線図



廃止代替路線利用実績の推移(H30～) 単位：人

路線名	H30	R01	R02	R03	R04
篠ノ井新町線	43,773	35,681	14,235	13,792	13,642
赤柴線	4,247	3,232	2,949	3,442	4,654
金井山線	44,651	41,193	34,864	34,356	35,234
松代篠ノ井線	8,400	9,622	7,830	6,392	5,892
大豆島保科温泉線	185,175	160,720	135,302	122,252	130,855
犀北団地線	—	—	—	—	70,354
小市線	—	—	—	—	13,134
北屋島線	—	—	—	—	125,151
川後線	27,168	18,233	18,221	17,495	18,100

※犀北団地・小市・北屋島線はR3.10より廃止代替路線に移行



### ③ 廃止路線代替バス減便一覧

#### 現 行

No	路線名	運行本数			主な経路
		平日	土曜	日曜	
1	篠ノ井新町線	14	6	0	篠ノ井病院～石川～原市場～新町
2	赤柴線	8	0	0	松代八十二銀行～松代温泉～赤柴上
3	金井山線	15	0	0	ターミナル～金井山～松代高校
4	松代篠ノ井線	7	0	0	篠ノ井駅～松代高校
5	大豆島保科温泉線	33	24	24	ターミナル～大豆島東団地～保科温泉
6	犀北団地線	18	11	10	長野駅～犀北団地～長野駅
7	小市線	8	0	0	小市団地～安茂里大門～長野駅
8	北屋島線	35	16	15	北屋島～市役所前～長野駅
9	川後線	8	8	0	ターミナル～茂菅～小田切

#### R6. 4～

緑字R5.11見直し済

赤字R6.1見直し

No	路線名	運行本数			主な経路
		平日	土曜	日曜	
1	篠ノ井新町線	8	0	0	篠ノ井病院～石川～原市場～新町
2	赤柴線	8	0	0	松代八十二銀行～松代温泉～赤柴上
3	金井山線	7	0	0	ターミナル～金井山～松代高校
4	松代篠ノ井線	7	0	0	篠ノ井駅～松代高校
5	大豆島保科温泉線	26	13	13	ターミナル～大豆島東団地～保科温泉
6	犀北団地線	13	11	10	長野駅～犀北団地～長野駅
7	小市線	4	0	0	小市団地～安茂里大門～長野駅
8	北屋島線	29	16	15	北屋島～市役所前～長野駅
9	西裾花台団地線	8	0	0	ターミナル～茂菅～西裾花台団地

※小市線は路線の95%が高府線、新町大原橋線と重複

## (6)ぐるりん号及び廃止路線代替バス減便の経過及び今後のスケジュール

日程	取組・項目
令和5年10月	事業者より運行に関する相談
令和5年11月	長電バス、アルピコ交通より申し入れ
令和5年10月～12月	事業者との協議
令和6年1月31日	公共交通会議
令和6年2月1日	プレスリリース
令和6年2月	道路運送法申請
令和6年2月～3月	周知期間
令和6年4月1日	新たな運行体制でスタート

## (7)今後の展開について

- ① 運転手不足への対応として、事業者と協力して新たな雇用に向けた支援策を検討中(…事業者支援)
- ② ぐるりん号については、運行間隔、運行ルートについて引き続き検討(…利便性確保、利用状況に応じた運行)
- ③ 地域連携ICカードの導入に合わせたキャンペーンを実施(…利用者増、利便性向上)
- ④ ライドシェア等の新たな運行スタイルの研究(…利便性確保)

## (8)ぐるりん号の経過 (参考)

年	内 容
平成12年	ぐるりん号が100円(ワンコイン)で運行開始 (民間事業者の <u>自主路線の区間運賃も180円から100円に変更</u> )
平成24年	運賃を100円から150円に変更 ( <u>便間隔を20分→15分</u> 、運行時間を拡大など利便性を向上)
平成31年	<u>中央通りの運行を止め</u> 、長野駅を起点に <u>片回り</u> での運行に変更、朝の運行時間を短縮
令和3年	運賃を150円から190円に変更 (民間事業者の運賃値上げに合わせ料金を改定)